

「天界へのかけはし」

講師 吉田裕彦 (当館学芸員)

古代社会やアジア太平洋地域の民族社会では、神々の世界（異界）が実際に存在すると信じられていました。死者の靈魂の赴く先も天界や地界にあるとされた神々の世界でした。

神々や靈魂が、異界と現世を往来する際、どのような手段がとられていたのでしょうか。各地に残る魂送りの道具や行事から人びとの営みの一端を考えてみることにします。この講座では、「靈船」や「生命の木」の力を借りて、異界に到達する思考様式の存在を紹介すると共に、民俗行事で行われる火祭りなどを通してその片鱗を見つめます。

第1回

第2回

第3回

2017年2月24日(金)

2017年3月3日(金)

2017年3月10日(金)

「現世と天界を往来する靈船」

「天界に達する生命の木」

「火祭りの炎や煙と共に天界へ」

時間: いずれも午後1時30分～

- ◆会場: 天理参考館研修室
- ◆定員: 100名(当日先着順)
- ◆受講料: 入館料のみで受講できます。(大人400円)



天理参考館ウェブサイト



世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250番地
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <http://www.sankokan.jp/>